

式 辞

厳しい寒さを乗り越えて、ようやく暖かな日差しが降り注ぎ始め、春の訪れを感じられるようになってきた今日の良き日に、卒業式を迎えられた皆さん、ご卒業おめでとうございます。

先ほど一人一人に卒業証書を授与し、おめでとうと声をかけました。この三年間で様々なことを学び、大きくなったみなさんを見て、立派に成長したことを大変うれしく思います。

保護者の皆さま、お子様のご卒業おめでとうございます。長かった義務教育九年間を終えて、幼かった我が子の成長を振り返りながら様々なことが思い出され、感慨もひとしおかと思えます。

このように立派に成長を遂げられましたのは、いつも お子様を励まし 温かく育てられました保護者の皆様方のお蔭です。心からの敬意と お祝いを申し上げます。

さて、皆さんに 卒業式でどんな言葉を贈ろうか、色々と考えて、とても迷いました。一年生のころから、学年集会を見てきました。いつも前向きで、全力で取り組む姿を見てきました。そういう 何事にも 一生懸命取り組む皆さんの、真面目で、何事にも頑張ることができる姿勢は素晴らしいなと いつも感心していました。苦しい時、つらい時、誰でも逃げ出したくなるものです。しかし、そういう困難を乗り越えてこそ、本当の充実感や 達成感が得られるということを、頑張り屋のみなさんなら もう気づいているかもしれません。

これから始まる新しい生活では、思い通りにいかないことや、困難、高い壁、いろいろなことがあると思います。そんな、新しい世界へ一歩踏み出す皆さんに、「努力」の素晴らしさを感じる 私の大好きな言葉を二つ伝えようと思います。

聞いたことがある言葉で 知っている人も多いかもしれませんが、
それでも、これからの時間をより良いものにして欲しい思いを込めて贈ります。

まず、一つ目は

「千里の道も一歩から」です。

新しいことに挑戦するとき、初めての場所で活動をするとき、

今までとは違う世界に戸惑い、不安に感じるとき。

人は誰でも はじめの一歩を踏み出す時には、勇気が必要です。

ドキドキしたり、逃げ出したくなったりするかもしれません。

そんな時、

誰もが勇気を出して一歩踏み出しているのだということを忘れないでください。

誰でも、はじめの一歩は緊張するものです。

それでも、一歩踏み出さないと何も始まりません。

大きな目標を立て、遠くのゴールに向かう時に一歩踏み出す勇気。

あなたを 遠くの夢や 目標に近づけてくれる大切な一歩。

そして、一歩一歩前に進む 努力の積み重ねが、

やがて皆さんをゴールへと導いてくれることでしょう。

すぐには結果が出なくても、一歩一歩進むことで目標は達成されるはずですよ。

踏み出す勇気。一歩ずつ歩み続ける根気。

あきらめない気持ち。

そんな小さな一歩の積み重ねで、自分を成長させていってください。

もう一つは、

「為せば成る。為さねば成らぬ何事も。成らぬは人の 為さぬなりけり」という言葉です。

江戸時代の米沢藩主、上杉鷹山の言葉としてとても有名です。

特に初めにフレーズ「為せば成る」が有名なので、

やればできるということだと 思っている人も 多いことでしょう。

似た言葉に「やればできる」とか「あきらめなければ夢はかなう」

というような言葉もありますが、この上杉鷹山の言葉の後半に、

とても大切なメッセージがあるので、そこをわかってほしいと思います。

「為せば成る」は、「やればできる」です。

その次に「為さねば成らぬ何事も」と続きます。

これは、

「やってみなければ 成功するようなことはない、どんなことであっても」と言っています。

そして、最後は「成らぬは人の為さぬなりけり」です。

「成らぬは」は、成功しないのは、

「人の」は、人が、あなたが、誰もが、

「為さぬなりけり」は、やらないからだ。していないからだ。と結んでいます。

つまり、「成功しない、できない、ということは、その人がそれほど何もしていないからだ。

成功するほどの努力が足りないからだ。」

ということを最後に伝えています。

全てを合わせると、

どんな人も、しっかりとやればできる。

しかし、やりもしないで できないと 嘆いていないか。

何も しないことには 成功などありえない。

成功するためには、そのために しっかりと 努力をしないといけない

ということです。

可能性は 無限にある 皆さんの未来。

一歩踏み出して、しっかりと 努力を重ねることで、

夢や 目標を かなえてほしいと思います。

「千里の道も一歩から」

「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も、成らぬは人の 為さぬなりけり」

卒業して、それぞれの道を 歩き始める皆さん。

どうか 目標に向かって 一步一步進んでいってください。

みんなが 大きな夢に たどり着くことを 願っています。

最後になりましたが、公私何かとご多用の中、
ご臨席賜りました 千早赤阪村 村長 菊井様
教育委員会 教育長職務代理者 東条様、
教育委員の皆様 並びに村議会議員の皆さまを始め、関係者の皆さま方、
高いところから 失礼ではございますが、心より御礼申し上げます。

それでは、卒業生の皆さん、
皆さんの 将来の 限りない可能性を期待して
卒業式 式辞と致します。
卒業おめでとう。

令和七年三月十四日

千早赤阪村立中学校 校長 近藤 和浩